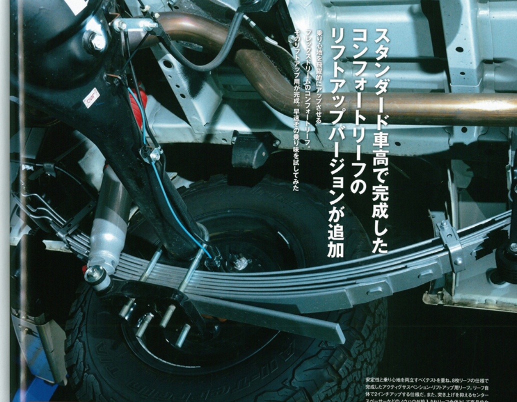
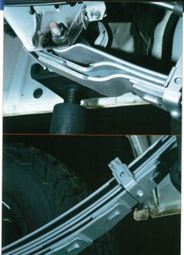
フレックスドリーム・アクティブサスペンションコンフォートタイプ

FLEX DREAM Active Suspension Comfort Type

スタンダード車高で完成したコンフォートリーフのリフトアップバージョンが追加

乗り心地を飛躍的にアップさせるフレックスドリームのコンフォートリーフ。そのリフトアップ用が完成。早速その乗り味を試してみた


安定性と乗り心地を両立すべくテストを重ね、8枚リーフの仕様で完成したアクティグサスペンション・リフトアップ用リーフ。リーフ自体で2インチアップする仕様だ。また、突き上げを抑えるセンタースペーサーなどのノウハウが投入されリーフ全体として高品位な仕上がり。なお、ダンパーはランチョ9000XLを組み合わせる

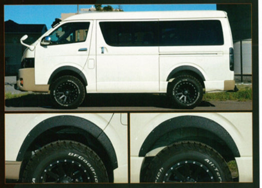

リフトアップ用リーフの特徴のひとつが、前側の取り付け部のリーフを「ベルリン式」と呼ばれる形状にしているところ。純正が板バネをそのままクルリと巻くのに対してアクティブサスペンションは"?マーク"のように円の真ん中から板バネが伸びる形状。これがブレーキング時のよじれを抑えて安定感を増す。こだわりの設計だ

SPEC&PRICE（税抜価格）
リフトアップ用アクティブサスペンション
コンフォートタイプ　¥105,800

㈱フレックスドリーム湘南厚木店　☎046-258-6480　http://www.flexdream.jp
PHOTO／渡部竜征　TEXT／大谷英樹

アクティブサスペンションはしなやかな動きであり、タイヤが路面にしっかりと追従している感覚。路面の段差をキレイにいなし、安定感が大きく、乗り心地そのものが良いのだ。2.5インチリフトアップキットによって高くなった運転席の着座位置によってクルマ自体がひと回り大きくなったという印象。広々視界が気持ち良い

〝見晴らしがいい〟広々とした視界であり、足元ではBFグッドリッチ・オールテレーンが独特なリズムを刻む。オーバーフェンダー＋大径タイヤのこの仕様は、スタイリングだけでなく、走った感覚もハイエースというよりクロカン系４ＷＤ!?　の雰囲気が濃厚だ。ローダウンが主流のハイエースだが、ビッグフット系リフトアップも面白いかも!!　そう思わせるのが、フレックスドリームのデモカーだ。前号で紹介した、キープスラント（ランクル等の足まわりで有名なブランド）とのコラボによるアクティブサスペンションのリフトアップ用リーフ（板バネ）が完成。デモカーはアクティブサスペンションを組み合わせた2・5インチリフトアップキットで足まわりを仕上げている。キモはもちろんリフトアップ用リーフであり、バネレートの低いリーフを8枚組み合わせた仕様で、リフトアップしつつ、安定感のある乗り味を実現している。ノーマル車高用のコンフォートスプリングにも試乗したところ、ハイエースで気になるリアの跳ねる感じの挙動は皆無であり、どっしりとした落ち着きのある、安定志向のフィーリングをそのままリフトアップ用リーフに再現している印象だった。ちなみに、デモカーのフロントは専用設計の70㎜のブロックによってフロントメンバー全体の位置が下がる＝車高が上がる仕様だ。このほか、足まわりの細部はリフトアップに合わせて調整あるいは作製した上で完成。クロカン４ＷＤの有名ブランドのノウハウが生かされている。なお、デモカーは試乗が可能だ。


乗ればその良さは歴然。試乗車で体感してみたい

乗り心地を考慮したリフトアップ仕様。大径タイヤとオーバーフェンダーの足元はこれだけを見ればハイエースとは思えない。ちなみにオーバーフェンダーは CRS 製で、LINE-X でマットブラックにカラーリング

にわかに流行の兆しをみせるリフトアップ。いち早くそのサスペンションにも対応する

4WDに加えて2.5インチリフトアップのこの仕様は行動半径を広げる。スタイリングだけでなく「このクルマ、ナニ!?」な運転席での楽しさ。試乗でぜひ体感してほしい。

ローダウンだけでなくリフトアップしたハイエースもいい!!　そう思わせる

ノーマル車高用リーフスプリングにも試乗

ノーマル車高のデモカーは乗り心地がバツグン。どっしり感が強く、フラットな乗り心地だからロングドライブも苦にならない。8枚の板バネが功を奏している印象